

元気いっぱい 笑顔いっぱい  
あいしょうキッズ



愛知川幼稚園 ぶどうぐみ (4歳児クラス)

毎日元気いっぱいのぶどう組25名です。先日の発表会では11ぴきのねこになりきってオペレッタを楽しみました。セリフや歌もノリノリのぶどうぐみさんでした！これからも、友達や先生といっぱい遊ぼうね♪

ぶどう組担任 瀧田 育恵 北居 美穂 高木 理津子



秦荘幼稚園 すみれぐみ (5歳児クラス)

いつも元気いっぱい、笑顔が素敵なすみれ組。  
残りの園生活をたくさん遊んで思い出をつくろうね!!!

すみれ組担任 林 都築 辻 有貴 桂田 美幸

2月4日~2月10日は「滋賀県がんと向き合う週間」です。  
あなたの命をがんから守るために受診機会を  
どうか逃さないようにしてください。

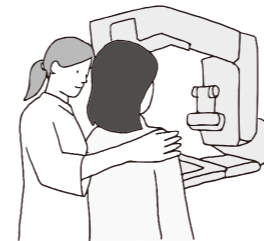
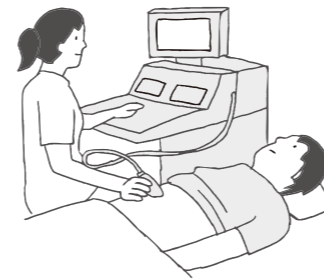
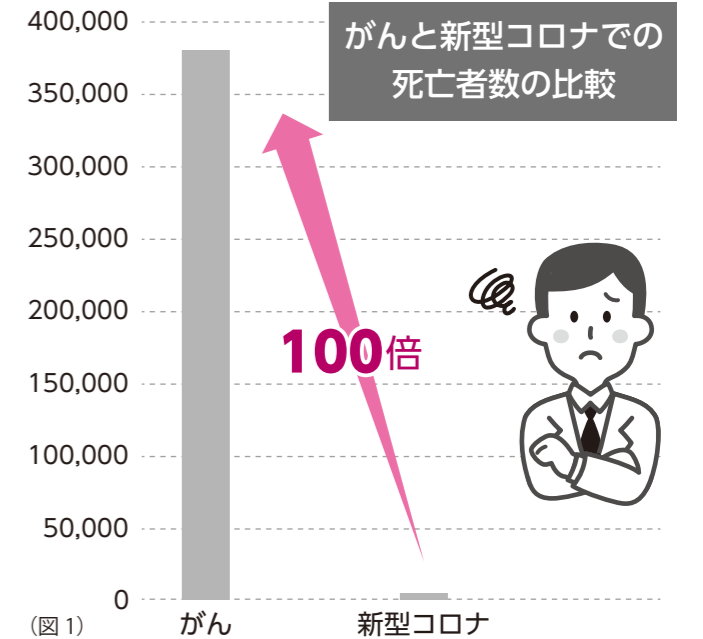
厚生労働省より、2020年の死因の第1位が「がん」と発表されました。

1981年以降、30年連続で死因の第1位が「がん」となっており、およそ3.6人に1人はがんが死因となっています。

がんの部位別で見ると、男性は肺がんが最も多く、次いで胃がん、大腸がんとなっています。女性は大腸がんが最も多く、次いで肺がんとなっています。

2020年度の死亡数は「がん」が37万8,385人(27.6%)、新型コロナウイルス感染症による死亡数は3,466人(0.3%)でした。コロナウイルス感染症による死亡率に対し、「がん」の死亡率は約100倍です。(図1)

【参考：公益財団法人 日本対がん協会 対がん協会 第707号 令和3年11月1日 発行】



また、がんが早期で発見される件数が減少しています。進行期で発見されたがんの件数は2019年度に比べて差はありませんでしたが、がんの種類によっては進行期で発見される場合が早期で発見されるものより多いものもありました。コロナウイルス感染拡大に伴い、がん検診の受診機会を逃し、がんが進行期で発見される件数が今後増加することが懸念されています。

一般的にがんは早期発見ほど治り、発見が遅れるほど治療が困難になります。

早期発見をするためには、定期的ながん検診の受診が必要です。

【参考：公益財団法人 日本対がん協会 ホームページ】

国が推奨するがん検診は胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診の5種類です。この5つのがんは、がん検診によって死亡率が低下することが科学的に証明されています。

愛荘町でも毎年この5つのがん検診を実施しています。

来月の広報と一緒に配布予定の健康カレンダーに来年度のがん検診の日程などを掲載します。そちらを参考に、来年度がん検診を受診してください。

検診の受診を迷っている間もがんは進行しています！

大切なあなたの命、家族を守るためにもがん検診の定期的な受診をお勧めします。